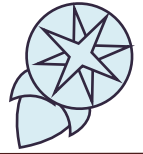


# News Letter

公益財団法人遺伝学普及会



## contents

- ①代表理事・評議員のひとこと  
遺伝学普及会をご支援下さる皆様方へ
- ②トピックス  
「夏休み子ども遺伝学講座」  
「遺伝チャン」  
サイエンスNOW
- ③予定  
「遺伝学講座・みしま」  
「寺deサイエンス」  
雑誌「遺伝」
- ④公益財団法人遺伝学普及会の概要  
沿革、目的、維持会員、役員紹介

## ～代表理事・評議員のひとこと～



代表理事：五條堀孝

1947年に国立遺伝学研究所設立の準備母体として財団法人遺伝学研究所が設立され、1950年に遺伝学普及会に改称されました。2014年には内閣府の認可を受け公益財団法人遺伝学普及会となり、2017年には日本遺伝学会が主要な所属団体となりました。本年で75周年。日本の研究力の著しい低下が危惧される中、長い伝統に裏打ちされた世界的な業績を誇る我が国の遺伝学研究所のさらなる発展のためには、一般の方々のご理解とご支援が不可欠です。特に、地球環境に配慮して持続的な社会発展を目指す「環境革命」の達成には、ゲノム科学を中心とした遺伝学研究が大きく貢献します。皆様のご支援に深く感謝しながら、本会は遺伝学の普及に向けてさらに尽力して参ります。



評議員：稲田精治

国立遺伝学研究所でコムギの祖先を木原均博士が発見され、ソメイヨシノの起源を竹中要博士が解明されたということを知った小学生のころ学校で聞き、三島市民でいることに誇りを感じた。三島信用金庫がエフエムみしま・かんなみの科学番組“サイエンスNOW”を支援することになったのは、幼かったころに原点があるような気がする。スポンサーになって16年、遺伝学普及会の活動に参加できるようになった。街角カフェで気軽に生命科学の話聞く“蔵でサイエンス”、そして“寺でサイエンス”に続く。私が経験してきたことを子供たちにも提供できるようになれば未来に夢が広がる。

## 遺伝学普及会をご支援下さる皆様方へ

日頃より、遺伝学普及会にご支援、ご高配を賜りまして厚く御礼申し上げます。

ご存じのように、平成26年(2014年)4月1日より、内閣府から公益財団法人の認定を受け、新法人として活動を発展的に継続する運びとなりました。

この公益財団法人では、寄付金に税制の優遇措置が与えられますことから、遺伝学普及会としてはできる限りのご支援を寄付金という形でいただき、この法人の定款に沿った目的を最大限果たしていきたいと考えております。

皆様方のご協力とご支援を賜りたく存じます。

寄付金申込用紙に必要事項を記入し、いつでもお申込くだされば幸いです。

何卒よろしくお願ひ申し上げます。

共同代表理事 五條堀 孝  
共同代表理事 小林 武彦

### <お問合せ先>

公益財団法人遺伝学普及会事務局

〒411-8540 静岡県三島市谷田1111

TEL: 055-981-6857 FAX: 055-981-6877

<https://www.idengaku-fukyukai.info/>

e-mail:genetics@nig.ac.jp

## 夏休み子ども遺伝学講座開催（2022.7.29.Fri.）

日時：2022年7月29日（金）  
 場所：三島市生涯学習センター3階講義室  
 時間：9時30分～12時  
 講師：中島 一豪（中央大学教育技術員）  
 タイトル：「進化する昆虫・進化しない昆虫

～身近にいるふしぎな生き物たち～



進化する昆虫 進化しない昆虫  
 ～身近にいるふしぎな生き物たち～  
 夏休み子ども遺伝学講座  
 とき 令和4年7月29日（金） 9時30分～12時  
 ところ 三島市生涯学習センター 3階 講義室  
 対象 市内に住む小学4年生から6年生  
 定員 30名（応募多数の場合は抽選）  
 講師 中島 一豪 先生（中央大学教育技術員）  
 内容 昆虫や標本を使った観察や学習  
 持ち物 ルーペ（持っている人）  
 申込 応募締め切り 令和4年7月14日（水）必着  
 【申し込みはがき】  
 申込用紙またははがき（1人1枚）に①氏名②フリガナ③通学する小学校④学年⑤郵便番号⑥住所の電話番号、「夏休み子ども遺伝学講座」と記入し、生涯学習センター4階生涯学習課（〒411-0035 三島市大宮町1-8-38）へ【電子申請】  
 市ホームページから電子申請可  
 問合せ先 三島市教育委員会 生涯学習課 ☎ 055-983-0681

前半：「昆虫という生き物について」昆虫とは何者か、進化する昆虫、進化とは何か？をテーマに講義を行いました。標本（ナンベイオオヤガ等）と生体（ヘラクレスレイディ、ヘラクレス・ヘラクレス、ユウレイヒレアシナナフシ、コノハムシ等）を実際に触れ、ルーペを用いて観察しました。  
 後半：「人の生活と昆虫の進化」人の生活の進化に追いついた昆虫、追いつけなかった昆虫について講義がされました。昆虫が消えないために何ができるのか？私たちの大きなテーマです。  
 後半も生体観察をしながら、講義のまとめとしてクイズも出され、大いに盛り上がりました。  
 普段身近に見ることができない珍しい生体や標本に触れ合うことができ、子ども達は大喜びでした。当日の様子は「遺伝チャン」内にて公開中です。 動画視聴ご希望の方は[こちら](#)から



## 普及会チャンネル「遺伝チャン」随時更新中！

最終講義の動画を、随時追加中です。

ご視聴を希望されるかたは [こちら](#)から⇒



**NEW!**

- 東京大学大学院理学系研究科 平野博之先生  
「植物の形づくりに魅せられて」
- 北海道大学 地球環境科学研究所 鈴木仁先生  
「1.仁形成体 2.毛色の変異 3.モグラ類の不思議 4.mtDNAの進化速度 5.ハツカネズミの進化」

## サイエンスNOW 絶賛放送中！

FMみしま・かんなみ（ボイス・キュー）で放送中の「サイエンスNOW」  
 毎週日曜日12：00～12：30 絶賛放送中です！  
 毎回、国立遺伝学研究所の先生方を中心に、「遺伝」のお話を始め、  
 色々な生命科学に関する話題を織り交ぜ、楽しいサイエンスな30分  
 をお届けします。

全国放送は、毎週火曜日朝2時30分～3時00分  
 （放送内容はボイスキュー前週の放送分です）

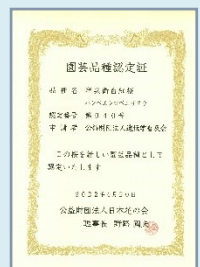


過去の放送は、you tube  
 でも聞くことができます。  
[こちら](http://777fm.com/blog/blog-cat/science/)  
<http://777fm.com/blog/blog-cat/science/>

## Extra Items

国立遺伝学研究所の「半兵衛白紅桜」が公益財団法人日本花の会の園芸品種認定制度により、新しい園芸品種として認定されました（2022年4月20日）

半兵衛白紅桜は空に向かってまっすぐ伸びる枝々に、半八重の「白い花弁」と「淡紅色の花弁」が咲き誇り、染井吉野より少し遅れて開花します。



# Upcoming Events

## 遺伝学講座・みしま (2023.1.28.Sat)

三島市との連携と協力により、生命科学の分野で最先端の研究成果をあげる教授陣が市民向けに分かりやすく講演いたします！

日時：2023年1月28日（土）  
 場所：三島市民文化会館 小ホール  
 時間：13：30～16：00

講師： 五條堀孝（遺伝学普及会共同代表理事、KAUST特別栄誉教授）  
 講師： 工樂樹洋（国立遺伝学研究所 分子生命史研究室 教授）

## 第5回「寺deサイエンス」(2022)

今年の「寺deサイエンス」も、Zoom参加と現地での参加のハイブリッド開催です。

日時 2022年11月24日（木）  
 18時30分～20時30分  
 場所 君澤山 蓮馨寺（三島市広小路町1-39）  
 対象 サイエンスに関心のある一般の方  
 500名（Zoom参加）、  
 40名（現地参加）  
 （先着順。維持会員の方は優先されます）  
 参加費 無料（Zoom参加）、  
 1000円（現地参加）  
 要申込 11月23日（水）正午〆切



【第1部】「静岡がんセンター～20年の歩みと未来に向けて～」  
 講演：山口建（静岡がんセンター 総長）

【第2部】「最新のがんゲノム医療が開く未来」

鼎談：山口建 × 小林武彦 × 五條堀孝

（遺伝学普及会共同代表理事、東京大学教授） （遺伝学普及会共同代表理事、KAUST特別栄誉教授）

総合司会：斎藤成也（遺伝学普及会理事、国立遺伝学研究所特任教授）



申込は  
[こちら](#) ⇨

## 雑誌「遺伝」2022年11月号.No6発行

奇数月1日、隔月に刊行されている、生物の科学「遺伝」の、  
 2022年11月発行号 Vol.76 No.6が、11月1日に刊行されます。

【特集】 藻類バイオ：微細藻類の魅力と実力

生物の科学「遺伝」バックナンバー  
 2022年9月発行号 Vol.76 No.5

【特集】 遺伝情報から見たイヌの世界  
 ー進化・獣医療・社会との関わりまで

雑誌の詳細は[こちら](#)から⇨



# 概要

## 沿革の抜粋

昭和22年（1947年）5月23日 国立遺伝学研究所設立の準備母体として（財）遺伝学研究所を設立  
昭和25年（1950年）11月10日 （財）遺伝学普及会に改称  
平成26年（2014年）4月1日 内閣府の認可を受け、公益財団法人遺伝学普及会となる  
平成29年（2017年）4月1日 日本遺伝学会が、（公財）遺伝学普及会の所属団体となる

## 目的（定款の抜粋）

この法人は、目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 遺伝学に関する研究の助成
- (2) 遺伝学に関する講演・講習会の実施
- (3) 遺伝学に関する図書・雑誌の編集及び刊行
- (4) 遺伝学に関する教育資料の頒布
- (5) 動植物に関する優良品種の普及
- (6) その他目的を達するために必要な事業

## 維持会員（2022年10月現在）

### 団体会員

株式会社裳華房代表取締役社長  
株式会社トミ-精工代表取締役社長  
日本クリア株式会社代表取締役  
株式会社池田理化代表取締役  
株式会社工又・ティー・エス代表取締役  
遠藤科学株式会社取締役社長  
順天堂大学医学部附属静岡病院院長  
三島信用金庫理事長  
三島市市長  
三嶋大社宮司

吉野 和浩  
富永健二郎  
木本 重信  
高橋 秀雄  
吉田 隆  
遠藤 一秀  
佐藤 浩一  
高嶋 正芳  
豊岡 武士  
矢田部盛男

### 個人会員

アインズ税理士法人 会長 石渡 清司  
静岡コンサルタント株式会社  
代表取締役 森崎 祐治  
しげの家 店主 芹沢 茂  
植草学園短期大学名誉教授 漆澤 恭子  
君澤山蓮馨寺 住職 掬池 晃雄  
島田トモミ

## 役員（2022年10月現在）

### 代表理事

五條堀 孝 アブドラ国王科学技術大学特別荣誉教授  
国立遺伝学研究所名誉教授  
小林 武彦 東京大学 定量生命科学研究所教授

### 業務執行理事

城石 俊彦 理化学研究所  
バイオリソース研究センターセンター長  
斎藤 成也 国立遺伝学研究所特任教授

### 理事

遠藤 隆 京都大学名誉教授  
平田 たつみ 国立遺伝学研究所教授

### 監事

佐藤 清 国立遺伝学研究所NBRP事務局顧問

### 評議員

山口 建 静岡県立静岡がんセンター総長  
（併任）静岡県理事  
池村 淑道 長浜バイオ大学客員教授（名誉教授）  
・国立遺伝学研究所名誉教授  
勝部 定信 整形外科函南クリニック院長  
菅原 秀明 国立遺伝学研究所名誉教授  
高畑 尚之 総合研究大学院大学元学長・名誉教授  
川内 十郎 静岡新聞社編集局論説委員  
桜井 豊 沼津市民文化センター館長  
颯田 葉子 総合研究大学院大学教授  
花岡 文雄 国立遺伝学研究所所長  
吉田 隆 株式会社工又・ティー・エス代表取締役社長  
岩崎 博史 東京工業大学教授  
稲田 精治 三島信用金庫 特別顧問